



館山だより

大田区立館山さざなみ学校

校長 長井 恒治

〒294-0223

千葉県館山市洲宮 768-117

TEL 0470-28-1811

FAX 0470-28-1812

http://tateyamasazanami-es.ota-school.ed.jp

自己表出力

校長 長井 恒治

明けましておめでとうございます。ご家族で和やかな新年をお迎えのことと思います。

さて、昨年のことになりましたが、「東京都小学校教育学会」には多くの方のご参観をいただきありがとうございます。子供たちのパワーと本気には改めて驚かされました。保護者全体会でもお話ししましたが、今年度は演劇や踊りを通してさざなみの子供たちを多くの方々に観ていただくこと「安房ゆめまつり」の他、「房南祭」「神戸芸能祭」「OTAフェスタ」、そして「東京都小学校連合学芸会」に出演してきました。また二月には学校の「学習発表会」で中学年の劇、高学年の劇の他に全校での劇も創り上げていきます。その過程で二期にも来ていただいた館山在住で元劇団四季の遠藤敏彦先生、園先生にご指導もいただき予定です。私達はこれらの取り組みをすることで児童に「自己表出力」をつけさせたいと考えています。様々な理由で本校に入校してきている多くの児童は、自分に自信がありません。そしてやればできるという経験が少ないと思います。「前略」と「ソーラン節」の踊り、そして演劇を通して一所懸命に練習すればできるようになる、それを大きな舞台で発表してたくさんの人に観てもらい、たくさん褒めてもらえる。この経験が自分への自信につながると思います。最初は大きな声は出ないし、踊れば筋肉痛になります。今までだったらすぐにあきらめていたでしょう。しかし全員が同じ目標に向かって努力をしている。励ましあって練習をしている。先生たちも熱心に教えてくれるしほめてくれる。そんな雰囲気の中「よし、本気でやってみよう」という気持ちが生まれるのだと思います。その自分の中の気持ちを練習や本番で表に出す。それを普段の学習の中でも活かしていければと考えています。

今年度も残り三か月になりました。子供たちに「生きる力」につながる経験を少しでも多くさせたいと職員一同力を尽くしたいと思えます。今年もよろしくお願ひします。

看護室より

看護室担当

明けましておめでとうございます。

帰省、帰校時に保護者様が来室し、内服薬や外用薬のご準備にご協力いただきありがとうございます。また、帰省ごとに保健通信でお子様の生活ぶりや病院受診などをお知らせいただき、生の声は大変参考になりました。

毎朝、健康観察時なかなか起きられない子、机に向かい宿題をしている子、テレビを見ている子といろいろです。下校後には、体の不調を訴え静養する子や怪我などで来室する子がいます。夜は入浴後の体の保湿や怪我の処置をし、自由時間を楽しく過ごしています。トラブルもありますが話を聞き、落ち着くまで見守りました。入院や運動制限があり辛い思いをした子もいましたが、一学期、二学期の静養者は五人。発熱は三日程でした。

毎日の運動で知らず知らずのうちに、体力が付き元気に生活できる子が多く見られました。

残りの少ない三学期は、更に体調管理に努め健やかに生活できるように見守り、看護を心掛けたいと思えます。館山で生活している間だけではなく館山を離れてからも生涯を通して、健康な心と体であってほしいと願っています。

三校交流会

三校交流担当

十二月七日(金)に天津わかしお学校、保田しおさい学校との三校交流が行われました。三校の児童六十九名で、スポーツと給食、そして学校紹介を楽しみました。

スポーツ交流では、鋸南町のB&G海洋センターを利用させていただき、他の学校の児童と同じチームで新聞紙リレーやドッチビーをやり、スポーツを通して自然と会話しながら交流することができました。

給食では「わぁ、カレーだぁ!!おいしそう!」と、他の学校の子供たちとおしゃべりしながらの楽しい時間を過ごしました。

学校案内は、保田しおさい学校の児童がグループごとに寄宿舍や校舎を、とてもわかりやすく説明してくれました。とくに、一階は教室、二階は寄宿舍という構造になっていることが新鮮で、「どうやって登校しているの?」等、さざなみとの違いに興味深く質問していました。それぞれの学校で頑張っている子供たちと時間を共有することで、またさざなみの生活の意欲につながったと思います。最後、バスに乗って帰るときに、他校の友達に「またね」と大きく手を振っている子が多く、子供たちは素敵な出会いができたのだと思います。来年度もまた、交流の輪が広がっていくことを願っています。

外国語活動について

外国語活動担当

二〇二〇年、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。現時点でもグローバル化は進んでいます。今までも私たちは外国語に触れる機会が増えています。

今年度は、一つの試みとして校外学習で、体験型英語学習施設”TOKYO GLOBAL GATEWAY”へ行きました。英語を体験する場を設けることで、子供たちにとっては実際に英語で話したり、聞いたりすることができ、とてもよい経験となりました。子供たちの様子を見ますと、自分の言葉がうまく通じなくてもジェスチャーや表情で何とか伝えようと努力している姿が見られました。この姿勢が外国語を学習する上でとても大事です。本校はALTが年間三十回以上来校して授業を行い、中休みや昼休みは全て英語カフェがあります。最初は戸惑っていた子供たちも、今では自分から積極的にコミュニケーションを取り、言葉を聞いたり話したりすることが自然とできました。英語カフェは気軽に外国語を話せる場として効果を上げています。

外国語の学習において中学年では、話す活動の前に、十分に聞く活動を行います。高学年では、読む活動の前に十分に聞いたり話したりする活動を行います。また、書く活動の前に十分に英語表現を見たり読んだりする活動を行います。そのため、子供たちが聞く英語の質と量を保証しなければなりません。ALTのネイティブな発音を何度も聞くことで、自然な発音ができる子供たちのリスニング力にただただ驚くばかりです。

今後も、子供たちが自信をもって外国語を話したり聞いたりできるように、工夫をしていきたいと思えます。

12月の様子

保田しおさい学校・天津わかしお学校との三校交流会



なわ跳び大会



持久走大会



マラソン教室



人形劇



次回中間帰省までの主な行事予定

<1月>

- 6日(日) 帰校日、授業日、3学期始業式、情報モラル講習会”お助けネット”
- 7日(月) 身体計測、安全指導
- 8日(火) 自立活動(帰省の振り返り)、卓球クラブ(舎)
- 9日(水) 歯科検診・歯科指導、SC来校、ALT来校
委員会活動、自転車クラブ(舎)
- 10日(木) 縄跳びクラブ(舎)
- 11日(金) 連合書写展始、児童集会(運動集会なわ跳び)
自立活動(持久走に向けて)、サッカークラブ(舎)
- 12日(土) お餅つき、誕生日会
- 14日(月) 成人の日、授業日、全校朝会、学級給食、バスケットボールクラブ(舎)
- 15日(火) 自立活動(ペース走)、なわ跳びクラブ(舎)
- 16日(水) SC来校、ALT来校
- 17日(木) 体験入校第1日目、連合書写展終
- 18日(金) 体験入校第2日目、児童集会(歓迎集会)、自立活動(ペース走)
- 19日(土) 体験入校第3日目、土曜授業
- 21日(月) 全校朝会、サッカークラブ(舎)
- 22日(火) 自立活動(コース走)、わかしお号来校、卓球クラブ(舎)
- 23日(水) SC来校、ALT来校、一輪車クラブ(舎)

- 24日(木) セレクト給食、演劇指導(元劇団四季の先生方来校)
- 25日(金) 児童集会(学年発表4年)、自立活動(コース走)
- 27日(土) 若潮マラソン
- 28日(月) 振替休業日
- 29日(火) 全校朝会、自立活動(持久走大会)
- 30日(水) 体重測定(海)、ALT来校、クラブ活動
- 31日(木) 学習発表会予行、体重測定(空・大地・サン)
※避難訓練もあります。

<2月>

- 1日(金) 児童集会(音楽集会)
自立活動(帰省に向けて)
- 2日(土) 学習発表会、「オリ・パラ日本文化講演会」
授業日、帰省日